



2006年6月7日

各位

2006年10月期 中間決算の概況について

株式会社 トップカルチャー
(コード7640 東証1部)

代表者名 代表取締役社長 清水 秀雄
問合せ先 執行役員総務部長 保科 正人
TEL 025-232-0008

<http://www.topculture.co.jp>

【2006年10月期中間 連結業績(2005年11月1日~2006年4月30日)】

経常利益 前年同期比 155%と大きく伸長

中間期 計画達成 売上・利益ともに大幅に前期を上回る

売上高	13,865 百万円	(前年比 117.1%)
経常利益	523 百万円	(前年比 155.2%)
当期純利益	324 百万円	(前年比 198.9%)

当連結中間会計期間は、関東地区の新店が順調に立ち上がっていること、及び既存店が堅調に推移したことから、計画通り順調に推移いたしました。この結果、当連結中間会計期間は、売上高は前年比 2,028 百万円増の 13,865 百万円、経常利益は同 186 百万円増の 523 百万円、当期純利益は同 161 百万円増の 324 百万円となりました。

なお、当連結会計年度の通期の業績予想につきましては、概ね予想通りに業績が推移していることから、従来公表に変更はございません。

関東地区が順調に成長し業績に寄与

当社グループは出店エリアの拡大を目指し、近年関東地区で重点的に出店を行ってまいりました。同地区では500坪超の大型店舗を中心に出店、大幅に品揃えを強化して、書籍、文具、CD・DVDの販売及びレンタルを合わせて展開する大型複合店としての差別化を一層図ってまいりました。当中間連結会計期間において、関東地区の売上は前年同期比 206.0% (売上比率 26.4%) へ成長し、業績伸長に寄与しました。なお、当中間連結会計期間は、新潟市において2店を新規出店いたしました。

既存店は売上高前年同期比 100.1%

当社グループの主力である蔦屋書店部門は、既存店の売上高前年比が 100.1%と堅調に推移しました。特に、DVDやCDの品揃えを大幅拡充したレンタルが同105.3%と好調で売上を牽引しました。当社グループは、より嗜好性の高いニーズに対応した売場提案を行うため、商品力の強化に取り組んでいます。当中間連結会計期間は、引き続き既存店のリニューアルに取り組み、大幅増床2店、店舗統合1店を行いました。

TOP CULTURE Co.,Ltd.

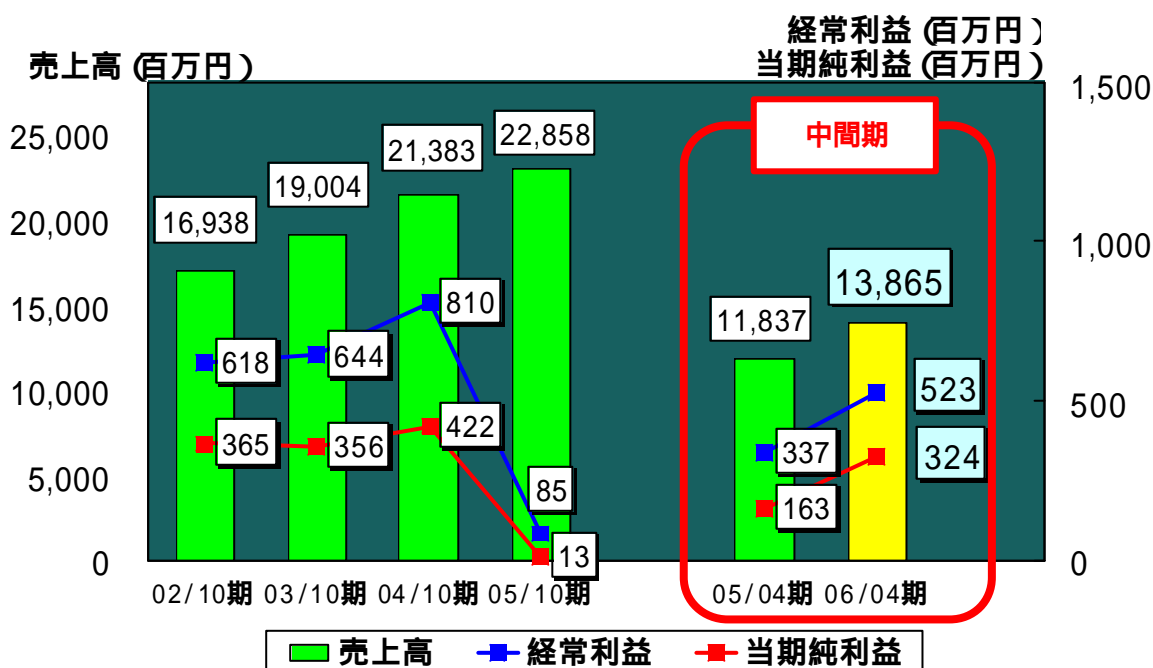
1. 連結サマリー

- ?? 売上・利益ともに大幅に前年を上回りました。
- ?? 経常利益は大幅に伸長し、利益率は前年同期に比べ 1.0 ポイント増の 3.8% となりました。これは、利益率の高いレンタルの売上伸長が寄与し、売上総利益率が前年同期に比べ 0.5 ポイント増の 28.6% となったことによります。
- ?? 当中間連結会計期間は、投資有価証券売却益 100 百万円を特別利益に、既存店の店舗統合費用として 48 百万円を特別損失に計上いたしました。
- ?? 連結子会社の(株)トップボックスは、新規出店 1店及び既存店の移転拡張 1店に伴い、経常損失 21 百万円となりました。

【連結サマリー】

(百万円)

	05年10月期 中間	06年10月期 中間計画	06年10月期 中間実績	前年比 (%)	計画比 (%)
売上高	11,837	13,775	13,865	117.1	100.7
売上総利益	3,322	-	3,965	119.3	-
営業利益	300	-	402	133.9	-
経常利益	337	518	523	155.2	101.0
当期純利益	163	295	324	198.9	109.8
EPS(円)	15.41	23.68	26.03	168.9	109.9



【単体サマリー】

(百万円)

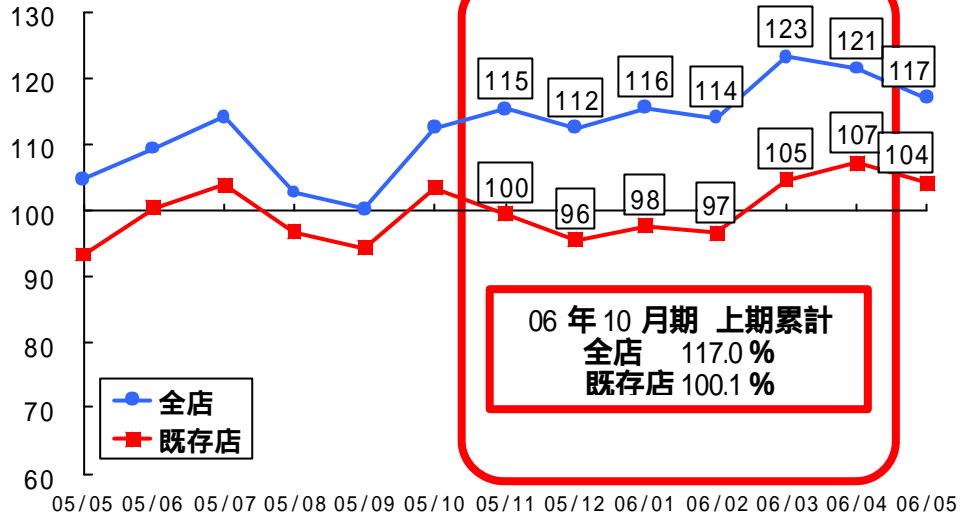
	05年10月期 中間	06年10月期 中間計画	06年10月期 中間実績	前年比 (%)	計画比 (%)
売上高	11,497	13,419	13,452	117.0	100.2
経常利益	331	518	544	164.3	105.0
当期純利益	160	295	338	211.2	114.6
EPS(円)	15.14	23.68	27.14	179.3	114.6

2. 蔦屋書店部門 売上推移

?? 全店 117.0% 既存店 100.1%

?? レンタルDVDが好調、商品強化が奏効しました。

【売上高前年比 (%)】

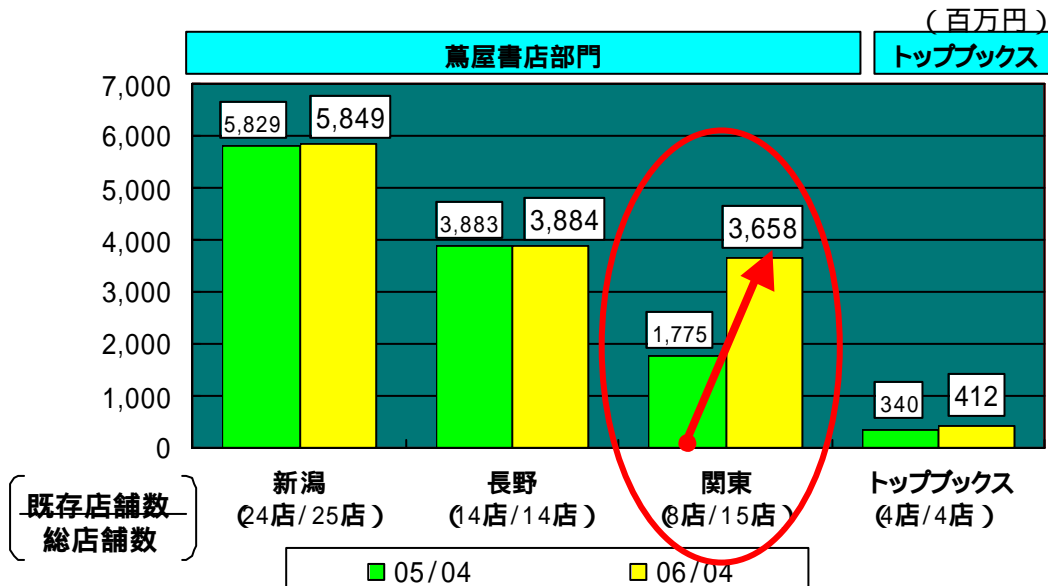


【主要商品の売上高前年比 (%)】

	11月	12月	1月	2月	3月	4月	累計	5月
全店	115	112	116	114	123	121	117	117
既存店	100	96	98	97	105	107	100	104
書籍	96	100	100	99	101	103	100	107
レンタル	111	110	107	97	101	108	105	106
セル	113	88	92	94	124	109	102	105
うちCD	100	85	93	89	132	106	100	113
うちDVD	139	93	90	103	111	113	106	91
文具	93	101	99	105	94	105	100	97

3. 地域別売上高

?? 関東地区の売上伸長が業績に寄与しました。



TOP CULTURE Co.,Ltd.

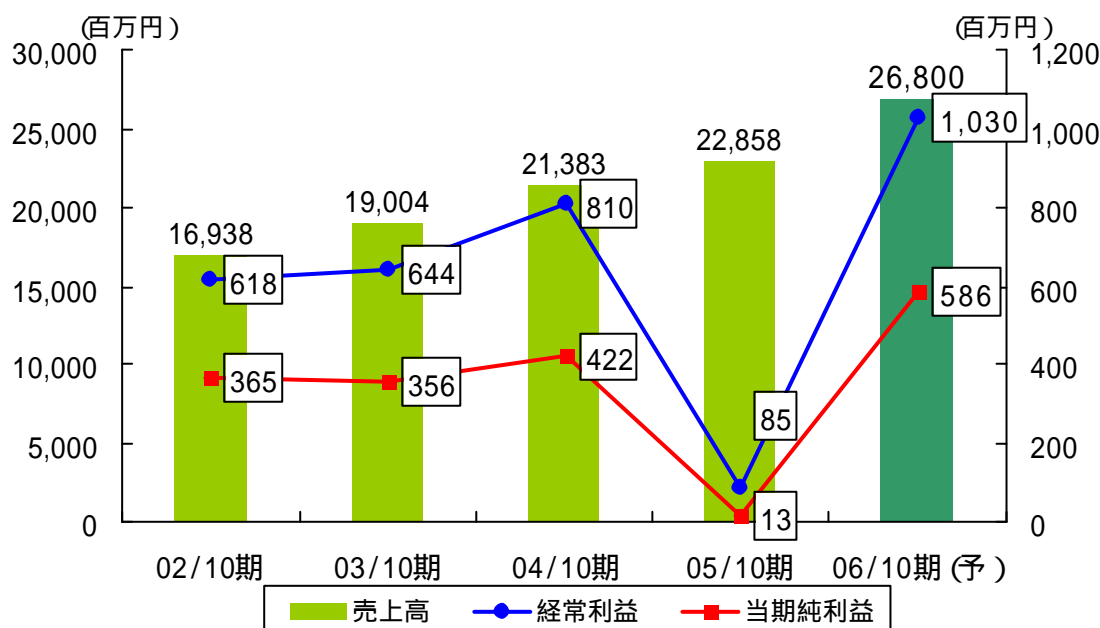
4. 出店状況

- ?? 当連結会計期間は、蔦屋書店 1店 (新潟市/620 坪)、古本市場トップブックス 1店 (新潟市/150 坪)を出店しました。
- ?? 引き続き既存店のリニューアルに取組み、既存店 2店の移転・大幅拡張を行いました。

	地域	店舗数	延床面積
新規出店	新潟県	2店	770坪
増床	新潟県	2店	+ 470坪
店舗統合	新潟県	1店	160坪
増加数	-	1店	+ 1,080坪

5. 2006年10月期業績予想

- ?? 06年10月期通期は売上高 268 億円、前年比 117.2%を見込んでおります。



【株式会社トップカルチャー 会社概要】

・資本金 :20 億 737 万円 従業員数 266 名 (他パート・アルバイト460 名)

・事業内容 :書籍・CD・DVD・文具等の販売、CD・DVD のレンタル業務を行う大型複合店舗の運営を通じた「日常的エンターテインメント」の提供

・連結子会社 :株式会社トップブックス (中古書籍・CD・ゲーム等の売買、店舗名「古本市場トップブックス」)

【この資料に関するお問い合わせ先】

株式会社トップカルチャー

執行役員総務部長 保科正人

TEL :025 (232)0008 FAX :025 (265)1260 <http://www.topculture.co.jp>

本資料は、現時点で得られた情報に基づいて算出しておりますが、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

TOP CULTURE Co.,Ltd.